

「ハマノワ」  
スタートアップイベント

まちづくり実践者トークイベント

「私×誰か -つながるまちづくりのヒント-」を開催します！！

都市整備局では、多世代が住み、働き、楽しみ、交流できる、持続可能で魅力ある住宅地の形成を目指し、多様な主体をつなげるまちづくりの取組「ハマノワ」を進めています。

そのスタートアップイベントとして、地域住民や企業、NPO など多様な主体が連携したまちづくり活動の実践者に登壇いただき、**持続可能で魅力的なまちづくりを進めていくための「つながり」の生み出し方、広げ方を考えるトークイベント**を開催します！

イベント概要

【日時】令和6年3月10日（日）13：30～16：00（13：00 受付開始）

【場所】横浜市庁舎1階 市民協働推進センター スペースAB（アトリウム側）

【内容】まちづくり活動の事例紹介、パネルディスカッション（詳細はチラシ参照）

【発表者】



企業  
×  
空き家  
×  
住民

河原 勇輝 様  
株式会社 solar crew  
COO



工場  
×  
住民  
×  
小学校

男澤 誠 様  
株式会社スリーハイ  
代表取締役



子育て  
×  
シニア  
×  
国際交流

武藏 幸恵 様  
NPO 法人  
霧が丘ぶらっとほーむ  
総括責任者

【申込み】

- ・「つながるまちづくり」にご興味のある方ならどなたでも、無料でご参加いただけます。
- ・事前申込制（3月8日（金）13時締切。会場に空きがあれば当日参加も可。）
- ・右の二次元コードからお申込みください。

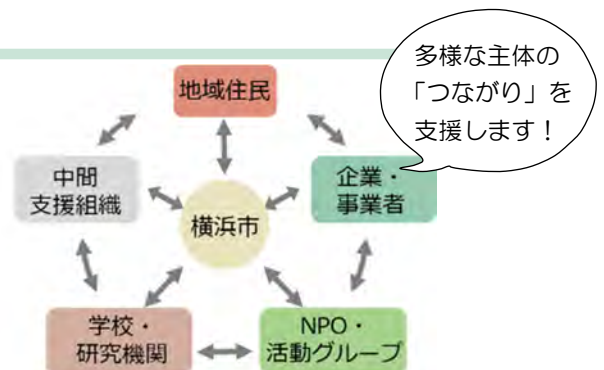
申込二次元コード



ハマノワの取組内容

実際にまちづくりで活躍をしているグループとの交流会や勉強会などのイベントを開催し、情報交換や仲間づくりなどの「つながりの場」を創出します！

また、今後はまちづくりの専門家によるアドバイス、まちづくり活動者同士のマッチングなど、まちづくり活動の具体化や仲間づくりをサポートします！



※取材をご希望の方は、3月8日（金）12時までに、下記のお問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課長 萩原 慶一 Tel 045-671-2694

日時

令和6年 3月10日 日

13:30~16:00 (13:00開場)

# ハマノワ スタートアップイベント

会場

横浜市庁舎  
1階 市民協働推進センター  
スペースAB (アトリウム側)

会場アクセス



申込

事前申込制  
参加無料・先着60名

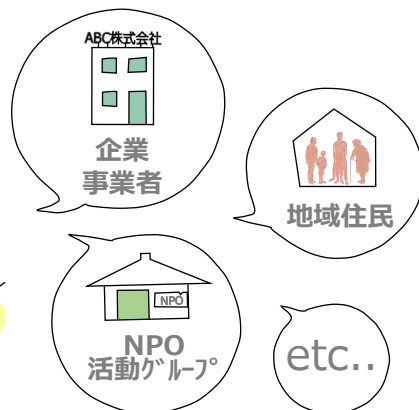
申込二次元コード



まちづくり実践者トークイベント

# 私 × 誰か

つながるまちづくりのヒント



## イベント テーマ

まちづくり活動は、地域住民の方々と企業、NPOなど色々な方がつながることで、もっと魅力的で持続可能なものになります！！  
まちづくり活動の実践者とともに、つながりの生み出し方や広げ方のヒントを考えていきましょう。

## プログラム

13:00 開場

13:30 オープニング

13:40 まちづくり実践者による活動事例紹介

発表者：河原 勇輝 株式会社 solar crew COO  
男澤 誠 株式会社スリーハイ 代表取締役  
武藏 幸恵 NPO法人 霧が丘ぷらっとほーむ 総括責任者

14:55 パネルディスカッション

ファシリテーター：高橋 利道 コミュニティワーカー  
パネリスト：事例発表の3名

15:45 交流タイム

参加者同士や登壇者との情報交換、名刺交換など、  
交流の場としてご活用ください。

16:00 閉会

「つながるまちづくり」  
の疑問に答えます！

? 「つながり」で面白くなる  
まちづくり活動とは？

つながりづくりのコツ・  
ノウハウを知りたい！ ?

発表者・  
パネリスト

※プロフィールは裏面



河原 勇輝

男澤 誠

武藏 幸恵

主催：横浜市 都市整備局 地域まちづくり課

## 発表者・ パネリストの紹介



パネリスト

**河原 勇輝** : 株式会社solar crew COO、一般社団法人YOKOHAMAリビングラボサポートオフィス代表理事  
ヨコハマSDGs デザインセンター 地域コーディネーター

中学卒業後、外構会社に就職。24歳でリフォーム&再エネ会社を設立。経営の中で地域に寄り添うことを学び、地域貢献やSDGsに取り組み始める。2033年には3軒に1軒が空き家になると予測されるほど深刻化する空き家問題、不足する避難所問題などを受け、2021年7月、空き家活用を主とする株式会社Solar Crewを立ち上げCOOとして活動中。まちづくりに関わる団体の役員やコーディネーター、ゴミ拾いを通じたゆるい交流をはかりながら、産官学民を巻き込んだ住み続けられるまちづくりに専念している。



パネリスト

**男澤 誠** : 株式会社スリーハイ 代表取締役

大学卒業後、大手通信建設企業に入社。2000年、父が創業した株式会社スリーハイ（横浜市都筑区東山田、産業用ヒーターの製造販売）に入社。2009年に代表取締役就任。しばらくして工場周辺にマンションや戸建てが建築され住工混在問題に発展。東山田準工業地域において、住民の「暮らし」、工場の「働く」の接点づくりの場として、工場カフェ「DEN」を2017年に開設。集い、語り、学校連携など、さまざまな場面において活用されている。



パネリスト

**武藏 幸恵** : NPO法人霧が丘ぷらっとほーむ 総括責任者

地域の中で小さなヘルプが出せ合える街づくりを目指し、まちプラス（任意団体）として活動をスタート。同じ地域で活動するシニア世代、外国の方との交流活動をしていた仲間たちと出会い、2021年ヨコハマ市民まち普請事業コンテストに挑戦。様々なコミュニティが繋がり・楽しみ・小さな困ったことを助け合えるよう2023年1月にコミュニティカフェ「ぷらっとkiricafe」をOPEN。



ファシリテーター

**高橋 利道** : コミュニティワーカー、ヨコハマ市民まち普請事業 協働事務局、NPO法人横浜プランナーズネットワーク

プレイ・コミュニティワーカー。神奈川区の片倉うさぎ山プレイパークでキャリアをスタートさせてから、20年以上冒険遊び場づくりを中心に子どもの遊び環境づくりに携わる。現在はフリーランスで、横浜を中心に子どもの遊びを軸に、伴走支援による地域まちづくりのプロジェクトに従事する。その一つとしてヨコハマ市民まち普請事業協働事務局を10年務める。

## 事前申込について

右の二次元コードから専用フォームにアクセスのうえ、お申込ください。  
申込期限：令和6年3月8日（金）13時まで（先着60名）  
※フォーム以外の方法で事前申込を希望する方は、下記問合せ先にご連絡ください。  
※席に余裕がある場合は、当日参加可能です。

申込二次元コード



## ハマノワとは

ハマノワは、多様な主体の連携・協働によるまちづくりを支援する取組です。多様な主体が持つさまざまな強みを生かし、具体的なまちづくり活動の創出を支援することで、持続可能で魅力ある住宅地の形成を目指しています。

詳しくはHPへ



<お問合せ先>

横浜市 都市整備局 地域まちづくり課

☎ 045-671-2939（受付時間：平日9時から12時、13時から16時）

✉ tb-hamanowa@city.yokohama.jp